

場所・面積

神戸市北区山田町、181.8ha

管理目的

- 人の働きかけが少なくなり、生物多様性の衰退が懸念される里山林やその周辺の棚田環境について、生息・生育する希少な動植物を保全する。
- SDGsの観点を踏まえながら、里山保全が持続的なものになるよう、多様な主体の参画・連携につなげる。
- 都市近郊に広がる里山は、神戸市の誇る財産である。豊かな自然の恵みを守り、次世代に引き継ぐとともに、神戸市の魅力の1つとして発信していく。

サイト概要

- かつては、里山の森林や棚田の環境が広がっていた。里山林に残っているため池にはセトウチサンショウウオが、陽が射し込む林道にはキキョウ等の希少な動植物が確認されている。現在は「希少種の咲く里山林」「サンショウウオの棲むため池群」といった管理の方向性を定めたエリアを設定し、取り組みを進めている。
- 里山林周辺の棚田・ため池は、多様なトンボが飛び交い、様々なカエルの棲み処となり、色とりどりの草花が生育する景色が残る動植物の宝庫となっている。ベニイトトンボやキキョウ等の希少種も数多く確認されている。
- それぞれの場所で、市民団体、大学、行政等が保全に向けた取り組みや研究が行われている。



撮影年月：2022年9月
写真の説明：里山林の景観



セトウチサンショウウオ
(2021年12月撮影)



キキョウ
(2023年8月撮影)

土地利用の変遷

- 里山林は、かつては集落の住民が薪炭林や茅場として生活の中で利用していたと考えられる。現在は市有林となっており、森林整備や生物調査などの活動を実施している。
- 棚田・ため池では稲作等の農業が行われていた。一部地域については現在も地権者によって営農が継続されている。また、耕作放棄された場所では、市民団体が草刈りなどの保全活動を行うとともに、保全活動の一環として稲作や耕作放棄地を再生した畑作も実施している。

サイト周辺の環境

- 集落、水田や畑などの農地、ため池、里山林など里山の環境・景観がモザイク状に広がっている。
- このような環境を守っていくため、活動の後継者、新たな担い手の発掘といった里山の環境・景観の維持の継続性の確保が必要である。

アピールポイント

- 希少種、普通種ともに多種多様な動植物が生息・生育しており、市民団体、大学、行政といった多様な主体が連携しながら生物多様性の保全活動・生物調査を実施している。
- 人の手が入らなくなった里山環境の維持・再生により生物多様性の保全に取り組む。
- 一部地域は環境学習の場としての活用を計画しており、市民が自然に触れることによる保全と環境を管理し、守ることによる保全の両立を目指す。






撮影年月：2023年6月
写真の説明：棚田での稲作風景



大学と連携した生物調査
(2021年6月撮影)

【生物多様性の価値、管理内容およびモニタリングの概要】

生物多様性の価値		生物多様性の価値の概況	管理内容	モニタリング概要
(1)	 <p>神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020 【神戸版レッドデータ2020】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○里山林・棚田・ため池 環境省の重要里地里山に選定 ○棚田・ため池 <ul style="list-style-type: none"> ・神戸版レッドデータ2020に掲載 ・兵庫県版レッドデータブック（植物・植物群落）に掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○里山林 ＜希少種の咲く里山林＞ <ul style="list-style-type: none"> ・明るい森を目指した森林整備 ・林道の年1回の草刈り ＜セトウチサンショウウオの棲むため池群＞ <ul style="list-style-type: none"> ・継続的な生物モニタリング ・有識者の意見・指導を踏まえた保全活動 ○棚田・ため池 <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り等維持管理作業 ・棚田での稲作の継続による農地環境の維持 ・不耕作地の再生と畑作による農地環境の維持 ・営農区画における有害鳥獣対策として防獣電柵を設置 ・外来種の駆除 	<ul style="list-style-type: none"> ○里山林 継続的な生物調査を実施するとともに、ため池において年複数回の環境DNA分析を実施 ○棚田・ため池 <ul style="list-style-type: none"> ・年に1～3回の生物調査を実施するとともに、可能な範囲で保全活動の中でも適宜生物調査を実施 ・一部のため池では、年複数回の環境DNA分析を実施
(3)	 <p>【棚田・ため池】</p>	<p>里山林や棚田、草地、ため池等から構成されるモザイク的な環境があり、それぞれの場所に、多種多様で希少な動植物が生息・生育する生態系が存在</p>		
(6)	 <p>【ベニイトトンボ】</p>	<p>環境省、兵庫県及び神戸市が策定するレッドリストに掲載されている多種多様で希少な動植物が生息・生育する環境 (神戸版RD掲載種：49種)</p>		
(7)	<p>全国的にも希少な植物（環境省レッドリスト2020 絶滅危惧 I B 類（EN）掲載種）の大規模な個体群の生育</p>			<p>年に3回の希少植物の生育状況調査及び年に1回の個体数を把握する調査を実施</p>